

数的処理問題例

【数的推理】: 仕事算

1冊の本を作成するのに1日6時間労働の場合、学生A、B、Cが1人で担当するとそれぞれ12日、8日、4日を要するところをAが1日3時間、Bが1日2時間、Cが1日1時間働き、8日間で完成させることにした。しかし、最後の2日間、BとCが働けなくなったため、Aが延長して働くこととなった。予定通り完成させるためには1日あたり何時間余計に働けばよいか。

1. 3時間
2. 4時間
3. 5時間
4. 6時間
5. 7時間

【判断推理】: 順位の決定

A～Fの6人が1列に並んだところ、Bの身長が一番高いので身長の順位を1とし、2はその次に身長の高いものとした。従って、6が一番身長の低いものになる。いま、この6人が次のように並んだ。

- ・ CはFの右隣
- ・ 3は5の右隣
- ・ EはDの右隣
- ・ 6は4の右隣
- ・ AはBの右隣
- ・ 1は3の右隣
- ・ BはEの右隣
- ・ 2は6の右隣

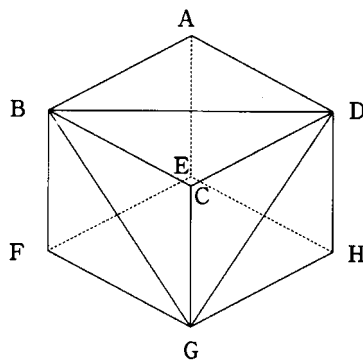
以上のことから考えて、3番目に身長が高いのは誰か。

1. A
2. C
3. D
4. E
5. F

【図形】: 立体の体積

下の図のように、1辺12cmの立方体 $ABCD-EFGH$ を、頂点B、D、Gを通る平面で切ったとき、大きい方の立体の体積を求めなさい。

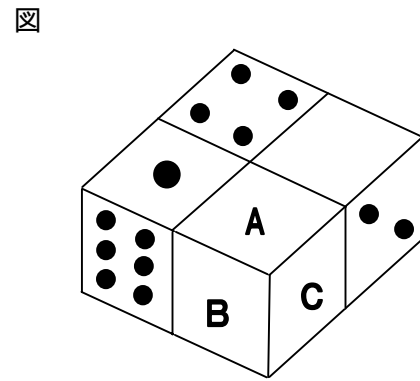
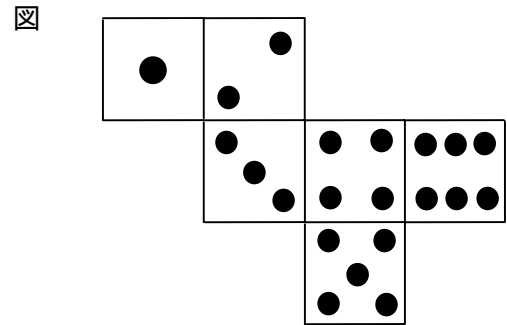
1. 288cm^3
2. 440cm^3
3. $1,210\text{cm}^3$
4. $1,440\text{cm}^3$
5. $1,670\text{cm}^3$



【空間把握】：サイコロ問題

図のようなサイコロの展開図がある。このサイコロを図のように4個組み合わせ、互いに接する面が等しい数になるようにする。このとき、A、B、Cに入る目の数の組み合わせで考えられるのは次のうちどれか。

	A	B	C
1 .	4	6	2
2 .	4	3	2
3 .	1	3	5
4 .	1	6	5
5 .	1	2	3



【資料解釈】：構成比

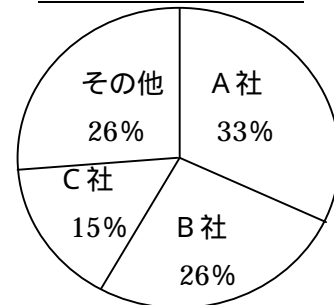
下の表は、ある製品についてA、B、C3社の売上高の推移を2000年の売上高を100とした指数で示したものである。また表の右の円グラフは、この製品の売上高構成比を示したものである。

表と円グラフから正しくいえるものは次のどれか。

売上高の推移

年度	A社	B社	C社
2000	100	100	100
2001	105	120	80
2002	110	130	75

2002年売上高構成比



- 1 . 2001年においてB社の売上高はC社のそれを下回っている。
- 2 . 2001年においては、B社の売上高はC社のちょうど1.5倍である。
- 3 . 2000年から2002年の3年間のC社の売上高の合計は、2001年のA社の売上高に満たない。
- 4 . 2000年のC社の売上高はA社のちょうど3分の1である。
- 5 . 2001年の売上高の構成比は3社合わせるとその年の売上全体の75%以上を占める。